

明細(減少資産用)の書き方

昨年度から減少した資産について種類・資産番号・名称・数量・取得年月・取得価格を記入してください。減少の事由と全部又は一部の区分は、該当する番号を○で囲んでください。昨年度に申告した資産の明細書が必要な場合はご連絡ください。(町様式にて毎年申告している法人へは、あらかじめ明細書を郵送しています)

この明細書が「全部で何枚あって、うち何枚目の明細書なのか」を記入してください。

種類別明細書(減少資産用)

所有者コード		所有者名		枚のうち													
		株式会社 与那原町		1枚目													
行番号	資産の種類	抹消コード(資産)	資産の名称等	数量	取得年月			取得価格	耐用年数	申告年度	減少の事由及び区分			摘要			
					年号	年	月				1売却 3移動	2減失 4その他	全部 2一部				
01	1	12345678	ブロック塀	1	4	20	3	100,000	15	1	2	3	4	1	2	当初取得価格100万円(30m)のうち10万円(3m)を減失	
02	1	91011121	コンクリート舗装路面	1	4	20	1	3,620,000	10	1	2	3	4	1	2		
03	6	31415161	ファクシミリ	2	4	20	5	150,000	10	1	2	3	4	1	2	南風原支店へ移動	
04	6	71819202	クレーン	1	4	21	8	400,000	10	1	2	3	4	1	2	(株)新島商会へ売却	
05	6	12223242	応接セット								1	2	3	4	1	2	名称変更(前:テーブルセット)
06	6	52627282	パソコン		4	20	5				1	2	3	4	1	2	取得年月の誤り
07	6	93031323	コピー機	1	4	20	5	2,200,000	5	1	2	3	4	1	2		種類の変更
08											1	2	3	4	1	2	
09			(支店間等で資産の移動があった場合)								1	2	3	4	1	2	
10			減少の区分を「3移動」とし、「摘要欄」には移動先の支店名等を記入してください。								1	2	3	4	1	2	
11			※移動先が同じ町内の場合は申告								1	2	3	4	1	2	
12											1	2	3	4	1	2	
13											1	2	3	4	1	2	
14											1	2	3	4	1	2	
15											1	2	3	4	1	2	
16											1	2	3	4	1	2	
17											1	2	3	4	1	2	
18											1	2	3	4	1	2	
19											1	2	3	4	1	2	
20											1	2	3	4	1	2	
小計				6				6,470,000									

第七十六号様式別表二(提出用・控用)

(資産の減少が一部の場合) 減少の区分を「2一部」とし、減少した資産の数量と取得価額を記入してください。なお、「摘要欄」に「当初取得価格〇〇万円(数量〇〇)のうち、〇〇万円(数量〇)を売却」等と内訳を記入してください。

(資産の名称、取得年月及び耐用年数を修正する場合) 減少の区分を「4その他」とし、資産の種類・資産番号・名称と訂正箇所の正しい内容のみ記入してください。なお「摘要欄」には「資産名称の変更」等の修正の理由を記入してください。 ※平成20年度税制改正による「機械及び装置」の耐用年数の変更の場合は、「摘要欄」に「省令改正」と記入してください。

(資産の種類及び取得価額を修正する場合) 減少の区分を「4その他」とし、この減少資産の明細書で一度減失記入するとともに、増加資産・全資産用に正しい資産内容を再登録してください。なお「摘要欄」には「種類の変更」等の修正の理由を記入してください。

注意 「年号」の欄は、令和は「5またはR」、平成は「4またはH」、昭和は「3またはS」と記入してください。

この計が償却資産申告書の「前年中に減少したものの(口)の合計欄と一致